

令和元年度10年経験者研修教科指導研修シラバス
 高等学校 商業科 教科指導研修

※ 椋山女学園大学会場へは公共交通機関を利用する。車での入構は許可しない。

1 研修日程

(研修者：9人)

期 日	時 間	研 修 内 容	会 場
第1日 7月24日 (水)	9:00~9:30	受付<総合教育センター第5講義室>	総合教育センター 第5講義室
	9:30~9:40	オリエンテーション	
	9:40~10:30	【講義：教科指導充実のために】 総合教育センター研究指導主事	
	10:30~12:00	【講義：今後の商業教育に向けて】 講師 県立高等学校教頭	
	12:00~13:00	休憩	
	13:00~16:15	【授業研究・協議：学習指導の工夫—魅力ある商業教育のために—】 県立高等学校教頭 総合教育センター研究指導主事（2名）	
	16:15~16:30	教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡	
第2日 7月30日 (火) 農業・看護科 と合同	9:00~9:30	受付<総合教育センター第6講義室>	第6講義室
	9:30~9:40	諸連絡	
	9:40~12:00	【講義・演習：プレゼンテーション技法】 講師 大学院准教授	第6講義室
	12:00~13:00	休憩	
	13:00~16:10	【講義・演習：専門学科における人材育成】 講師 企業代表取締役	
	16:10~16:30	教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡	
第3日 8月2日 (金) 商業科講座 と合同	9:00~9:30	受付<椋山女学園大学椋山人間交流会館1階キャリア 推進ルーム前>	椋山女学園大学
	9:30~9:40	諸連絡	
	9:40~10:30	【講義・演習：主体的学習とアクティブ・ラーニングの 理論】 講師 大学准教授	
	10:30~12:00	【講義・演習：主体的学習のためのアクティブ・ラー ニングの基礎】 講師 大学准教授	
	12:00~13:00	休憩	
	13:00~14:30	【講義・演習：主体的学習のためのアクティブ・ラー ニングの応用Ⅰ】（マネジメント分野） 講師 大学准教授	
	14:30~16:15	【講義・演習：主体的学習のためのアクティブ・ラー ニングの応用Ⅱ】（マーケティング分野） 講師 大学准教授	
	16:15~16:30	教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡	

2 連絡事項（課題等）

連絡事項	第1日	【午後の授業研究・協議について】 ・提出課題（学習指導案）の展開部分について、2グループに分かれて授業研究を行う（10分程度）。その後、協議を行い、それぞれの授業内容について考察する。 【課題及び提出について】 ・課題内容 「3 課題内容」参照 ・提出期限 令和元年7月10日（水）必着 ・提出方法 郵送または持参 3部（当日持参11部）
	第2日	・第1日に連絡する。
	第3日	・第1日に連絡する。

3 課題内容

課題（A4判縦長横書き1枚）

10年経験者研修に当たり、自己の授業を見直し、「課題研究」「総合実践」以外の科目で、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善を実践する。その際に使用した学習指導案（授業1時間分）を次の事項に留意して作成する（研修当日、授業の展開部分を10分程度で実施する）。ただし、学習指導案の中には学校名・指導者名は記入しない。

- ・ 授業改善の箇所の下線を引くなど分かりやすく示す。
- ・ 学習指導案の書式は各学校の書式とする。
- ・ 作成した教材等、配付物がある場合は、当日11部持参する。

（注意事項）

- ・ 「課題」のヘッダーに次の内容を記入する。
「令和元年度10年経験者研修 教科指導研修 高等学校商業科（受講番号8桁）」
- ・ 受講番号（8桁）については、実施要項添付の名簿を参照する。

4 課題送付先

〒470-0151

愛知郡東郷町大字諸輪字上鉾68番地

愛知県総合教育センター研修部企画研修室 加藤 悟 宛て

※封筒の表左隅に「高等学校10年経験者研修商業科課題在中」と朱書きする。

5 問い合わせ先

担当 研修部企画研修室（加藤悟）

電話 0561-38-9506（ダイヤルン）